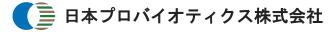
フレッシュバイオシリーズによる消臭効果 資料

臭いは官能的なもので、発生源も様々です。室内の悪臭は生ゴミを代表としてペットやタバコが原因など様々です。芳香剤でごまかすのではなくフレッシュバイオシリーズを設置すると数日で嫌な悪臭源を分解することが出来ます。



●生ゴミから発生する悪臭をフレッシュバイオで分解した試験資料

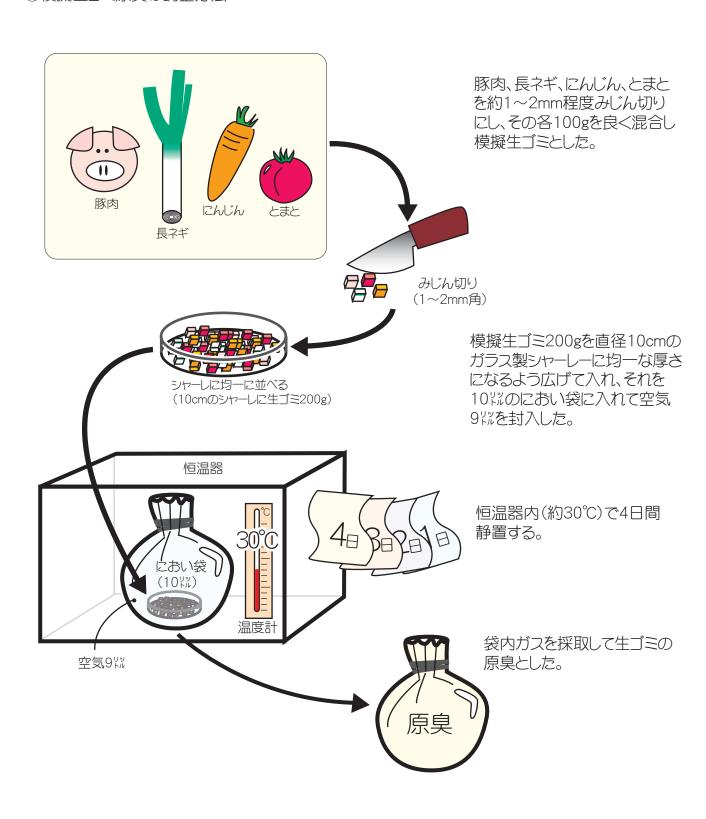


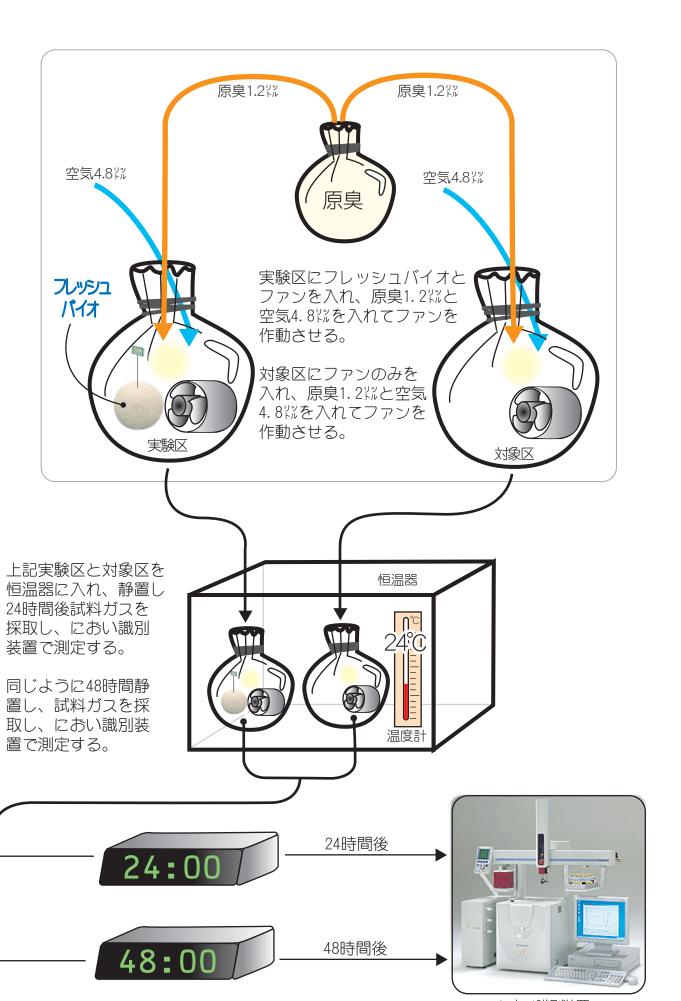
http://www.probiotics.co.jp/

公的機関における、生ゴミ臭の消臭試験※1

※1詳細データについてはお問合せ下さい。

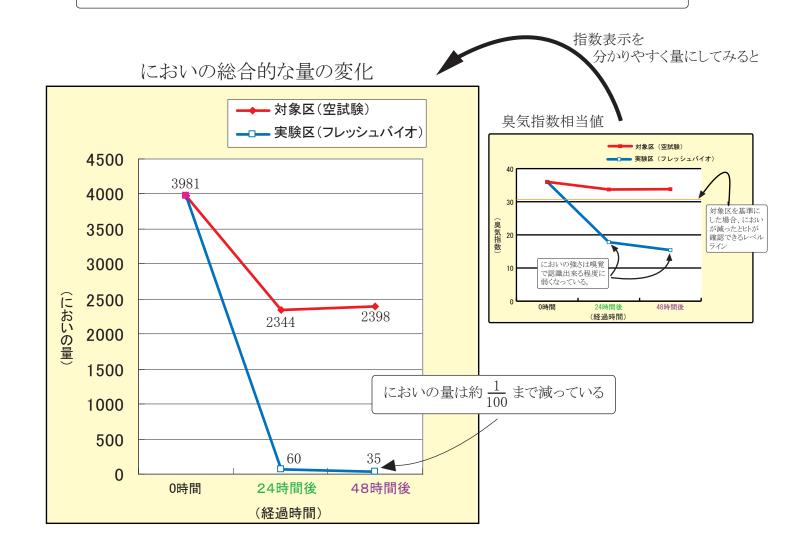
①模擬生ゴミ原臭の調整方法



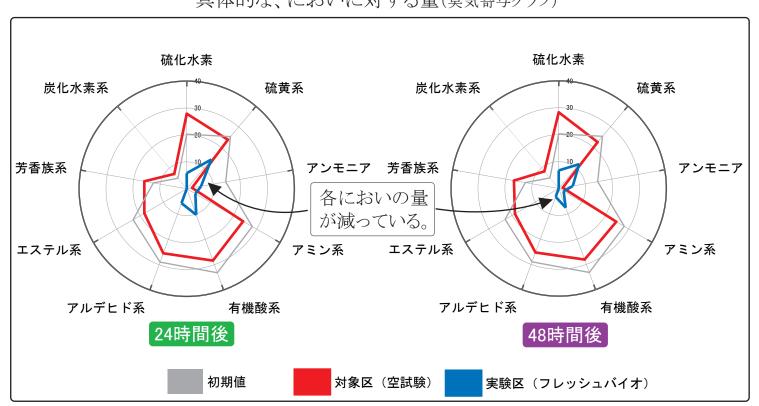


におい識別装置

におい識別装置での試験データ



具体的な、においに対する量(臭気寄与グラフ)



結果:

においの強さは臭気指数で「3」違えば、ヒトの感覚で認識出来る程度の差があると言える事から(※1)

本試験では、フレッシュバイオを用いた「実験区」は空試験である「対象区」と比較して、48時間後の数値が18.4小さく、においの強さは嗅覚で十分認識出来る程度に弱くなっていると判断され、"生ゴミ臭を脱臭している"と判断された。

※1におい識別装置FF-2A 島津製作所 データ解析ソフトASmell2による

臭気指数相当値(平均)

試料区分	0時間	24時間後	48時間後
対象区	36.0	33.7	33.8
実験区	36.0	17.8	15.4

臭気指数=10×log10(臭気濃度) 悪臭防止法で規定された臭気強度の表示方法

においの具体例	
腐った卵	
糞便臭・腐ったタマネギ	
し尿臭	
腐った魚・魚の生臭い	
甘酸っぱい刺激臭	
焦げた・甘酸っぱい刺激臭	
接着剤	
ベンゼンなど	
灯油・ろうの弱い臭い	